

ブルーレイ楽見録DX [デラックス] 重要確認事項

- 当社は、お客様に貸与した「ブルーレイ・無線LAN子機搭載HDD内蔵セットトップボックス(以下、本機)で内蔵ハードディスク(以下、内蔵HDD)や外部接続ハードディスク(以下、外部接続HDD)を利用して録画・録音された内容が消失した場合、機器や放送の不具合等、いかなる場合であっても一切の補償をいたしません。
- 外部接続HDDを本機に接続して録画用として登録すると、本機の外部接続HDDとしてフォーマット(初期化)しますので、それまで外部接続HDDに保存していたデータはすべて消去されます。
- ご解約の際には当社および当社が指定する業者より、本機を撤去・回収いたします。また、故障の際には本機を交換する場合がございます。本機を回収・交換した場合は、外部接続HDD・内蔵HDDに記録された内容は消失いたします。また、転居後継続してご契約いただける場合についても本機の交換が必要な場合は、外部接続HDD・内蔵HDDに記録された内容は消失いたしますのでご了承ください。
- 本機は、D端子、コンポジット端子はございません。テレビとの接続はHDMIケーブルで接続してください。
- 「デジタルコピー不可」の番組は録画できません。
- 本機は外部録画機への出力端子(i.LINK端子を除く)はございません。
- 本機では、内蔵HDD、外部接続HDD、ディスクの間でダビングを行うことができます。(内蔵HDDと外部接続HDD間はムーブ(移動)のみ、またブルーレイディスク(BDディスク)から内蔵HDDへはムーブバックのみとなります。)ダビングの詳細は本機の取扱説明書をご確認ください。
- 本機内蔵HDDに録画した番組をLAN接続されたデジタル録画機器へダビングすることはできません。(i.LINKケーブルで接続した一部録画機器のみダビングが可能です。ダビングが可能な接続機器については、お問い合わせください。)
- LAN接続されたデジタル録画機器の内蔵HDDおよび外部接続HDDに録画した番組を本機内蔵HDDにダビングすることができます。ダビングが可能な接続機器についてはお問い合わせください。
- 外部接続(LAN接続等)につきましては、お客様側で接続・設定していただきますようお願いいたします。当社にて接続・設定をご希望の場合は有料になります。
- 本機の分解・改造は絶対に行わないでください。分解・改造が判明した場合は機器代金相当額を請求いたします。また、故意での故障対応も同等といたします。
- 本機をご解約される場合は撤去工事費をいただき、直ちに本機の機器一式をご返却いただけます。なお、ご返却がなき場合は、機器代金相当額をお支払いいただきます。
- 外部接続HDDの準備・接続・設定はお客様にてお願いいたします。当社にて接続・設定をご希望の場合は有料になります。
- 動作保証の外部接続HDDについては、お問い合わせください。(Panasonicのホームページでもご確認ください。)
- 有線LAN接続を行う場合は、カテゴリ5以上のLANケーブルをご使用ください。
- 本機はお部屋ジャンプリンク(DLNA)機能を搭載し、サーバーとクライアントのどちらとしてもお使いいただけます。各機器との接続はLANケーブルまたは無線LANで接続してください。(お部屋ジャンプリンク(DLNA)の再生は、無線LAN接続での動作保証をしていません。有線での接続をお勧めいたします。)

■ 無線LANについて

- 別途、本機との接続に対応したアクセスポイント(無線ブロードバンドルーター)が必要です。
- アクセスポイントはWPS対応であることをご確認ください。(WPSに対応していない場合は、設定の際にアクセスポイントの暗号キーが必要になります。)
- IEEE802.11n(2.4GHz/5GHz同時使用可)のアクセスポイントをお選びください。なお、無線電波状況により、接続できない場合もあります。その場合は有線で接続してください。
- アクセスポイントの無線方式を切り換えた場合は、無線LANで接続できていた機器(パソコンなど)が接続できなくなることがあります。
- 通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定(暗号化設定)を行ってください。
- 電波を使う機器から離してください。(電波障害が発生する場合があります。)

詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。